

武庫川流域ネットワークには、源流から浜辺 まで各地域で活動する団体や個人が参加 (2024年4月現在 団体13、個人67名)

武庫川は、丹波篠山市から三田盆地を流れる上流部、 急峻な武庫川渓谷の中流部を経て、下流部の阪神市街 地を流れ下って大阪湾へと注ぐ全長66kmの川です。 兵庫県の管理する2級河川ながら、想定氾濫区域の人 口100万人超と資産額は、ともに全国の河川の中でも 10位に位置します。

いま武庫川では、2011年に策定された河川整備計画 (20年間) が進んでいます。ダムの新設に頼らず、下流 部での堤防強化や河床掘削・拡幅などによって流下能 力を高める河川対策とともに、流域対策と減災対策を 重視する総合的な治水対策事業です。

この計画は、治水とともに、生物多様性や生物の住 み場所を維持するなど、環境への大きな配慮を明記し ています。下流部の「潮止堰」の撤去によって汽水域 が広がり、海と川がつながる豊かな生態系の回復が期 待されます。

武庫川流域圏ネットワーク(略称 武庫川ネット)は、 この計画が策定された2011年に発足しました。変わり つつある武庫川を見守り、その自然や景観の魅力を高 めるために、武庫川に関わりをもつさまざまな個人や 団体が自由に意見を交わし、武庫川づくりや地域づく りを進めていきます。

武庫川ネットのおもな活動内容

- ① 武庫川に関連する情報発信
- ② お掃除会
- ③ 特定外来生物 オオキンケイギクの駆除
- ④ 津門(つと)川の環境保全
- ⑤ 活動報告会と講演会(各年1回)

■ 武庫川流域圏ネットワーク ■

年会費:個人 1.000 円 団体 2,000 円 連絡先 (Mail): mukogawaken.net@gmail.com

HP: https://muko.jimdo.com



私たちの活動は多くの団体からご支援・協力をいただいています ひょうご環境創造協会/コープこうベ/兵庫県/西宮市/宝塚市 /神戸女学院大学/ヤマサ環境/西宮高齢者事業団/ほか

魅力ある武庫川づくりへ 手をつなごう

武庫川流域圏ネットワーク

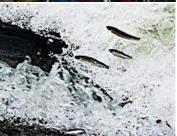
Network for Citizen Movement in Muko River















上左: 武庫川起点標識(南矢代駅近く)

上右: 千苅ダム 中上左: 武庫川第2橋梁 中 ト右: 武庫川渓谷 中下左:アユ溯ト 中下右:カワラサイコ

下:甲武橋から下流をのぞむ

ダム新設に頼らず、安全・安心で、 より魅力ある武庫川を求める市民活動

武庫川の昔と今



大正年間の武庫川改修計画の図面は何を語る

室町時代(1557年)の洪水で枝川が分流、江戸時代(1740年)に申川が分流。

旧甲子園ホテル北側に 残る枝川樋門は1923年 枝川廃川の遺構。

1924年に枝川と申川の分岐点に甲子園球場。

数百年にわたり本流と 2本の分流で海に注い でいた武庫川は100年 前に1本となる。

現在、河床掘削と拡幅 による流下能力確保の ため、20年かけた数百 億の巨大工事中。

この100年の人の営みは、正しい選択だったのでしょうか?



拡幅工事と 堤防強化が 進む武庫川 国道2号 上流 (2022年)

撤去される 潮止堰 阪神鉄橋下流 (2022年5月)



武庫川河川敷 お掃除会



参加者が集めたゴミ はプラ、ペットボト ル、燃えるゴミなど に分別して計量 ゴミは廃棄物処理専 門の参加団体企業が、

大型ゴミは市が処分

に協力

仁川合流点付近での 住民参加のお掃除会

河原や浜辺に散乱するプラスチックゴミは海洋汚染のもと 地元の中学生や大学 生もお掃除会に参加



オオキンケイギクの駆除

鮮やかな黄色の 特定外来生物





2024年からは兵庫県と共同して護岸に遮光シートを設置、駆除のための実験を実施中です。

この北米産植物は強

津門川の環境保全



「魚さん帰ってきて|

2018年新幹線トンネルからのモルタル流出事故により魚類などの大量死が発生し、武庫川ネットは専門家を含めた魚類の生息調査を開始しました。

その後、兵庫県が魚道の改良工事を進めると、激減した魚類の確認種数も事故前の水準近くにまで回復。

2023年10月の調査では、16 種を確認、調査結果は学術 誌に発表しています。

津門川の魚類調査は、今後も継続します。



活動報告会と講演会



毎年春に講演会、秋に活動報告会を開催

武庫川に関心をもつどな たでも参加自由

中学生、高校生、大学生も活動報告会で発表

表彰

地域での環境保全活動が認められ、兵庫県知事(2017年)、 環境大臣(2020年)、西宮高 齢者事業団(2022年)より表

